







春風ひとみ & 前田清実 わたぼうしメンバー





わたぼうしとは…

宝塚出身春風ひとみと振付師前田清実と共にミュージカルや俳優業で共演した 仲間達の集まりです。

たんぽぽのわたぼうし(綿帽子)が風に乗り、種を飛ばし沢山の花を咲かせる ように、歌や躍りを通じて皆さんと一緒に沢山の笑顔の花を咲かせたい、 そんな思いを込めて「わたぼうし」と名付けました。 どうか一緒に楽しい時間を過ごせますように…

【日時】 2018年12月21日(金) 17:00~17:40 【場所】がん研有明病院1階ホスピタルストリート



【プログラム】



*クリスマスソング *ミュージカルソング

★ふるさと

★すみれの花咲く頃 など



【演奏者プロフィール】



春風ひとみ

劇団若草に所属し子役として東京宝塚劇場公演『王様と私』等に出演。 4歳から始めたクラシックバレエと日本舞踊はその後も継続。本格的な芸能活動は 宝塚歌劇団からとなる。在団中は早くから頭角を現し、実力派娘役として『サウンド・

オブ・ミュージック』『南太平洋』等数々の作品に主演している。 退団後は新劇公演への出演も多く、新劇女優としての評価も高い中、1993 年、 一人ミュージカル『壁の中の妖精』で紀伊國屋演劇賞・個人賞を受賞し、その後も

今日までその上演は続いている。そのダンステクニックと歌唱力を生かし、近年では、『キス・ミー・ケイト』『エリザベート』等のミュージカル公演への出演も多い。

一方、『女狂言』のような実験演劇に積極的に参加。2004年『さくや~千夜一夜物語』では、野村万之丞氏の急逝に伴い演出にも初挑戦する等、幅広いジャンルで活躍している。



前田清実

山口県出身。名倉加代子に師事。ダンサーとしてオリジナル作品を定期的に公演する他、振付家としてミュージカル、ストレートプレイ、宝塚歌劇団などの作品を手がける。 2000年ドラスティク・ダンス「O」を結成、現在に至る。

第8回読売演劇大賞優秀スタッフ賞。主な振付作品:『ペリクリーズ』『ロス・タラントス』、宝塚版『エリザベート』『MOZART!』等。

新国立劇場演劇研修所 NNT ドラマ・スタジオ ダンス講師。

演劇集団 円付属 円・演劇研修所 ダンス講師。



日比野啓一



柏木奈緒美



吉田理恵



須藤香菜



植野葉子



松本好永



萩野恵美子

(ピアノ) (ヴァイオリン)

月 青い山脈 月

【作詞】西條 八十

【作曲】服部 良一

若くあかるい 歌声に 雪崩は消える 花も咲く 青い山脈 雪割桜 空のはて 今日もわれらの 夢を呼ぶ

【コンサートのご報告】















12月のホスピタルコンサートは、宝塚出身の春風ひとみさんと振付師の前田清実さんを中心にミュージカルや舞台で活躍される俳優のお仲間で結成された『わたぼうし』の皆さまにご出演いただきました。春風さんには 2012 年に初めてホスピタルコンサートにご出演いただき、その後、2014 年からは『わたぼうし』の皆さまと共に毎年ご出演いただいています。コンサートの始まりからコミカルな表情で踊りながら登場された出演者の皆さまは、クリスマスにまつわる素敵な小道具たちと共に「クリスマスソング」を披露してくださり、あっという間に会場にはクリスマスツリーが完成し、温かく明るい雰囲気に包まれました。続いて宝塚でおなじみの「すみれの花咲く頃」「ふるさと」「ミュージカルメドレー」では、会場全体を巻き込んだパフォーマンスが行われ、自然と体を揺らして穏やかな表情となられる患者さんも多くいらっしゃいました。コンサートの最後、がん闘病の経験もおありの俳優の相島一之さんが飛び入りゲストでご登場くださるサプライズがありました。ご自身の経験も交えながら、とても心強いメッセージで患者さんやご家族を勇気づけてくださいました。わたぼうしの皆さまのおかげで、クリスマスを目前に控えた幼い頃の高揚感を感じることができ、笑顔溢れる素敵なクリスマスコンサートを味わうことができました。わたぼうしの皆さま、素晴らしい演奏を届けてくださり、本当にありがとうございました。